

学校再編についての保護者との意見交換の概要

期 日	平成 24 年 8 月 22 日 (水)	時 間	19 : 00 から 21 : 03 まで
場 所	本城中学校 体育館		
出席者 (学校関係者を含む。)	17 名		
事 務 局	教育委員 (教育長を含む。) 4 名 学校政策課長、生涯学習課長、学校政策課長補佐、学校政策課指導主事、教育総務係長		
No.	質 問	回 答	
1	平成 19 年度の説明会と比べると保護者が少ないのでうまく伝わらなかったのではないかと。	地域の方へは連絡していない。今回は、保護者の率直な意見を聞くために設定した。	
2	議会等への説明はしているのか。	串間市の大きな課題として議会でも取り上げられている。ほとんどの議会において学校再編の質問があり、その状況等について説明している。	
3	福島高等学校への入学者が定員を満たさないと高校の再編があるという話を聞いたのですが。	平成 25 年度からの向こう 10 カ年の計画を作っているが、向こう 3 か年間は学校を再編するという考えはないと示されている。今後とも福島高等学校の魅力を高めていかなければならない。	
4	地域の方の意見として地域が寂れるという意見が多いと思うが、その他の意見としてはどういう意見があるのか。	これまで学校再編の反対意見としては、地域から学校がなくなることは自治会として反対である、小規模校では地域で運動会を行っているのでできなくなる、中学校統廃合ありきで進めてほしくない、中高一貫教育の協議をしてほしい、統廃合した学校の説明を保護者・地域の人に説明してほしい、地域が反対しても統廃合するのか、児童生徒数をみると非常事態であるということで早急に統廃合を進めるべきなどの意見がありました。	
5	基本方針には何校にするのかということ盛り込むのか。方針が決まった後に、実施計画を作成すると思うが、どういう方が関わるのか。要望としては、地域や保護者が入って作っていく	基本方針の中では何校にするということは盛り込まない。具体的に盛り込むのは基本計画または実施計画の中で盛り込む予定である。 基本方針は教育委員会で決定することにな	

	<p>といいと思う。</p>	<p>る。基本計画または実施計画も教育委員会で決定するが、決定する前には市全庁的に取り組んでいく。策定する前には議会、地域、保護者への説明も出てくる。</p>
6	<p>学校再編のスケジュールと地域への意見交換会を開催する予定があるのか。</p>	<p>今年度を含めて少なくとも3年はかかるのではないかと思う。 計画が柱になるので、それに基づいて意見を聞くことはでてくる。</p>
7	<p>通学路安全点検の取り組みはどうか。</p>	<p>8月16日に国土交通省日南維持出張所、県土木事務所、市都市建設課、警察、市教委で市内74か所の点検を行った。</p>
8	<p>子どもたちが学校にいるときに地震が起こった場合の対応について、方針を決めてほしい。</p>	<p>子どもの安全確保を第一に考え、津波警報が起こって学校が安全だとすれば、そこでとどまらず、そして保護者との引き渡しを前もってルールを決めておくということを、再三、学校にもお願いしている。 統一した最低限のルールは必要かと思うので、検討する必要がある。</p>

No.	意見等	
1	<p>小規模校では地域の人に関わってきたが、大規模校になった時にどう活用するのか。地域とつなげるシステム作りをお願いしたい。</p>	
2	<p>本城では奉仕作業の時にみんなが参加し一生懸命やっていたが、大きな学校では時間を決めてまだ終わっていても終了する。大きな学校になると保護者も一体感が薄れ、それが子どもたちにも影響するのではないか。</p>	